

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360,

USABURO NAITO

2 MUKAIYAMA MYODAIJI CHO
OKAZAKI JAPAN



No. 2 (July 15, 1962)

昭和37年7月15日

第360区各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー

第360区ガバナー

内藤卯三郎

Kindle the spark within

Discover yourself

Develop your power

Demonstrate your purpose

— President Nitish C. Laharry —



R. I. 会長ラハリー氏

吾等の会長ニティシュ

Our president Nitish)

1962~1963のR.I.会長Nitish C.Laharry氏は、印度カルカッタクラブのバストフレジ

テントで、その前はボンベイクラブの会員であつた。R.I.のオフィサーとして委員会の委員、委員長、デイストリクトガバナー、理事、副会長等の経歴がある。始めてロータリーに入会したのが1926年であるから26年間の奉仕を成し遂げて来た人である。彼はカルカッタで生れ、カルカッタの大学を卒業した。高等裁判所の検事、印度に於けるコロンビアフィルムの特務、印度及び近邦の国際映画会社の監督などもしたことがある。現に印度、ビルマ、セイロン、パキスタン映画供給会のバストフレジテントである。また全印度の安全第一協会の実行委員で、東印度地区の副会長をしている。西ベンガルに於ける軍隊歓待委員会を組織したり、盲人のための光の家を造つたり青少年犯罪の Bengal 協会を設立したりしたこともある。第二次世界大戦中はインドに於ける米軍歓待委員会の副会長であつた。写真では明かでないがつつやつした黒色で、その目ざしや口元の引き締まりが、その強固な意志とするどい知性とを示しているように感じた。今回の会長エレクト決定が、東京大会に於てなされたということについても何がな

し、一種の因縁を覚え親しみを覚えさせる。

多忙と出席

(Press of business and attendance)

「一生の健康のためになら、1日に1時間くらいずつ犠牲を払ったからとてよいではないか」と、静座をしたり、散歩に出たり、弓やピンポンをやつたりする人は世間に沢山ある。これらの人はその1時間だけを保健に用いているように思っているが実は四六時中健康に留意している証処なのである。これは人間何をするのにも健康が大きな資本であることをよく自覚しているからに外ならない。

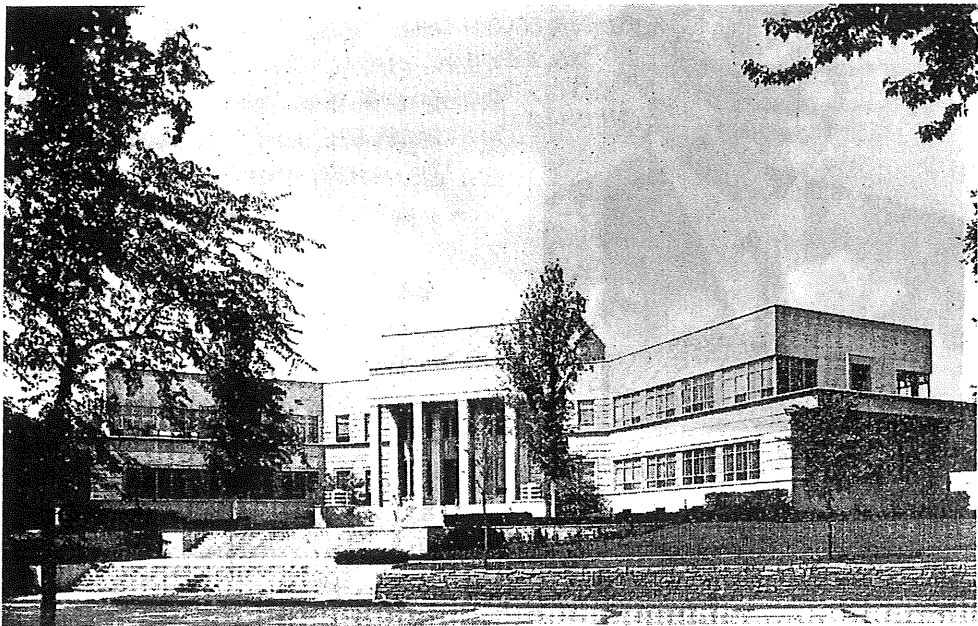
「ロータリーは結構な会であるが、何にせよ御互が忙しい本職をもっているので思うように、これに専念するわけにいかない」と、よく言う会員がある。しかしよく考えて見るとその忙しい本業を成功させ、世の中のためにその本業を生かす一ばん大切な要素がロータリーの活動であつて、毎週1回の例会は、それを養う大切な糧であると考えている人は余り多くない。そこに気づいている人は、例会が楽しいものになり、ロータリーの活動が本

業を健康に発展させてくれる要素として力を入れざるを得ないようになるであろう。これを裏がえしていえば、例会のやり方にしても各部門の活動にしても、本業への健康法として喜んで参画できるようにあるべきであろうと思う。

出席の成績を上げるための出席でなく、本業の成功に欠くべからざる修業としての出席であり、報告や宣伝のための活動でなく、忙しい煩瑣な本業に、ゆとりとリクリエーションとを与える活動であるべきであろうと思う。

「生涯かけての本業を大成させるためには毎週1時間の例会に出てもよいではないか」と思うようになればロータリアンとして1かどの悟りではないであろうか。そうならばその1時間だけの関心ではなく、四六時中本業への大きな資本を吸収していることになるであろう。

そこで始めて *He profits most who serves best* の意味が明らかになるではなかろうか。



Evantson の本部正面

(レック・プラシッドのアッセンブリーにて) 中央が新旧会長 後方に内藤ガバナー



百万ドル食事の運動

(Million Doller Meal)

ロータリー財団の強化を目指して
50万人(ロータリアン)×2ドル=100万ドル
会員1人が2ドルずつ食事から捻出して寄附
すれば目的が達せられると、R. I. 795区(マ
ツサチユウセツト)のバスターガバナー Chester E. Claff 氏から勧めて来ている。この地
区では既に2ケ年も実施してきているようである。もちろんこの寄附は、従前からの他の

寄附行為をおさえる意味は全くもたない。

食事を簡単にするとか、食堂でのチップを
控えるとか家庭に特殊の食事日を設けるとか
方法はいくらかでもあるが、食事は誰にでも関
係のあることであるから、大きな世界理解の
道を生活の実践から求めようとするもので、
各地にその気運が拡がりつつあるようである
もちろん各個人の自由意志により、Kindle
the spark within を待たなければならない

公式訪問についてのお願い

(May I ask you so that on
my official visit?)

- 1、できるだけ気軽に愉快的懇談にしていた
だきたい。
- 2、なるべく多くの方々とお話し合いするこ
とができ、会員の方々をよく覚えるよう
に印象づけて頂きたい。
- 3、そのためにもクラブの計画及び実施の
Summary はぜひ早めに御送り頂きたい。
- 4、なるべく当日の午前中か前夜のうちに到
着致すことにしますから、例会の前に会
長、幹事さん其の他と御目にかかり、ク
ラブの概況をお知らせ願ひ、例会は平素
の通り行つて頂きたい。
- 5、その後でクラブアッセンブリーを開いて
頂き会長さん司会の下に御懇談願ひたい
- 6、役目がら「ガバナーのアドレス」という
のがありますが、例会の折に時間を与え
て頂いてもよし、アッセンブリーの後に
さして頂いてもよいと思います。
- 7、できますならば、その日の宿泊は、次の
日のクラブ所在地に行きつくかその近い
所に致したいと思つて居ります、何れに
しましても何かと御迷惑をかけることにな
りましようが、できるだけ御迷惑を少
なく、御はからい下さいますようお願い
致します。

尚これはまことに勝手にましいお願い
ですが「公式訪問についての感想」とか
「公式訪問の後味」とかいうものを、私へ

直接でもよし、エバンストンのPatterson氏にでもよし、お送り下さいますならば今後のロータリー活動のために大いそう役立つではなからうかと存じます。

数行の要約で御感想、御希望、御意見等が頂ければ、一つには私個人の反省にもなり将来の公式訪問のあり方にも役立つではなからうかと思うからであります。

公式訪問に際し、クラブが平素お世話かけている新聞社、公官署等へは御挨拶に出たいと思いますのでよろしくお願い致します。

七月八月の訪問日程

(七月) { 廿三日(月) 砺波 廿四日(火) 富山
廿五日(水) 金沢 廿六日(木) 小松
廿七日(金) 魚津 卅日(月) 刈谷

(八月) { 十三日(月) 松本東 十四日(火) 岡谷
十五日(水) 伊那 十七日(金) 諏訪
廿一日(火) 土岐 廿二日(水) 多治見
廿三日(木) 中津川 廿四日(金) 瑞浪
廿五日(土) 恵那 卅日(木) 高岡
卅一日(土) 七尾

(九月) { 三日(月) 金沢東

武藤前ガバナーへ A.Abey会長から礼状

六月廿六日附で Abey 会長は、360地区ガバナー武藤嘉一氏に当て懇切な礼状を寄せられた。その中で“私の提唱した Action を常に留意して尽力してくれた協力と至誠とに対して心から感謝する”と述べ“貴下は私の忘れることのできないこの一年を作ってくれた”ともいつてある。

思うに御互に礼を言い合うことは、盃の献酬と同様、時代や土地柄によつて順逆があり得るが、大切なことは後に残る好意、友情であつて、武藤氏からも恐らく御礼状が送られているに相違ないが、行き届いた前会長の配慮と、前ガバナーの御功績とを重ねてここに称えたいと思う。

一〔事務御案内〕=(7月は納め月)一

◎ ロータリー財団寄附金

新入会員の10弗寄附及1弗の追加寄附の送金先は、国際ロータリー財務代行者小林雅一氏宛(東京都千代田区神田美土代町22内外編物株式会社内)

◎ 本部負担金

半期一人分1080円、7月1日現在の会員数で送金先は上記小林雅一氏宛

◎ 地区資金

半期一人当り360円、7月1日現在の会員数で、送金先は、地区資金委員荒川長太郎氏宛(名古屋市中区京町荒川合名会社内)

振込の場合

名古屋市中区御幸本町通り1

東海銀行茶屋町支店

国際ロータリー第360地区地区資金委員会

資金取扱担当者 荒川長太郎氏

◎ 地区大会協力費

1人540円

送金先は上記荒川長太郎氏宛

◎ ロータリー文献代

これに関する送金先は

三井銀行丸の内支店

「ロータリーの友」編集事務所文献係

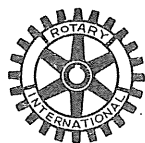
口座宛

ガバナースレターの 代金について

ガバナースレターは本来会長と幹事だけに送るものですが、皆様方の御希望もありまして多くの地区で全員に御くばりして来たようであります。

ところが私が今回執筆する段になりますとそれ迄にして見て頂く自信を持ちません、それで二回ほどは皆様に御目かけましたが、今後は御希望のある方だけに御送り申上ますので御希望を各クラブで御まとめの上、改めて御申込頂きたいと思ひます。

何頁になりまして一部十円の割で一ケ年分御まとめの上小生(内藤ガバナー)宛御送り下さいますよう御願ひいたします。



第360区1962年6月出席率表

(地区出席平均率93.81%)

順位	ク	ラ	ブ	名	会員数	出席率(%)	例会数	順位	ク	ラ	ブ	名	会員数	出席率(%)	例会数
1	安			城	41	100.00	5	37	岐			阜	70	94.00	5
1	熱			海	44	100.00	5	38	名	古	屋	東	37	93.92	4
1	熱	海		南	23	100.00	4	39	刈			谷	35	93.91	4
1	蒲			郡	45	100.00	5	40	小			松	43	93.65	4
1	浜	松		東	43	100.00	5	41	瀬			戸	35	93.58	4
1	三			島	38	100.00	4	42	中	津		川	34	93.38	4
1	沼			津	51	100.00	5	43	高			岡	45	93.30	4
1	吉			原	45	100.00	4	44	松			阪	47	93.08	4
9	豊	橋		北	45	99.45	4	45	豊			川	31	92.74	4
10	伊			東	48	99.43	4	46	金	沢		東	74	92.24	4
11	沼	津		北	40	99.38	4	47	西			尾	37	91.89	4
12	四	日		市	79	99.35	4	48	犬			山	40	91.88	4
13	土			岐	27	99.10	4	49	半			田	46	91.85	4
14	一			宮	66	99.08	5	50	美			濃	29	91.72	5
15	駒	ヶ		根	43	98.82	4	51	桑			名	40	91.67	4
16	豊			田	35	98.57	4	51	名	古	屋	南	54	91.67	4
17	名	古	屋	西	77	98.39	4	53	名	古		屋	168	91.49	4
18	四	日	市	北	28	98.21	4	54	津			島	49	91.21	5
19	多	治		見	48	97.92	4	55	静			岡	85	91.20	4
20	岐	阜		西	35	97.86	4	55	田			原	25	91.20	5
20	碧			南	35	97.86	4	57	富			山	61	91.06	4
22	飯			田	46	97.83	4	58	上			野	47	90.43	4
23		津			50	97.60	5	59	恵			那	32	89.38	5
24	静	岡		東	47	97.34	4	60	上			田	39	88.81	4
25	礪			波	42	97.03	4	61	金			沢	79	88.10	4
26	大			垣	51	97.00	4	62	譚			訪	33	87.87	5
27	浜			松	66	96.97	4	63	松			本	56	87.50	4
28	岐	阜		南	53	96.70	4	64	尾			西	49	86.22	4
29	名	古	屋	北	52	96.15	5	65	魚			津	34	85.88	5
30	瑞			浪	40	96.00	5	66	高			山	37	85.81	4
30	大	垣		西	25	96.00	4	67	焼			津	38	85.25	5
32	伊			勢	54	95.85	4	68	下			呂	34	82.94	5
33	豊			橋	58	95.46	4	69	岡			谷	34	82.35	4
34	清			水	60	95.44	4	70	下			田	26	82.30	5
35	岡			崎	43	95.36	4	71	七			尾	38	81.91	5
36	松	本		南	30	94.17	4	72	伊			那	37	81.08	4
									計				3,351	6754.79	

新しい委員会

—(360区)—

◎ 資金委員会

資金取扱担当者 荒川長太郎君 (任期3ケ年)
(名古屋 R・C)
地区資金委員 野村太三治郎君 (任期2ケ年)
(高岡 R・C)
地区資金委員 上野次郎吉君 (任期1ケ年)
(静岡 R・C)

◎ 文献委員会

委員長 盛田 秀平君
委員 山本 貞君 (豊橋)
委員 宮道悦男君 (岐阜)
委員 鱸正太郎君 (静岡)
メズキ

◎ 国際青少年交換委員会

委員長 伊藤次郎左工門君 (名古屋)
委員 鮎谷 賢太郎君 (名古屋)
委員 小田切 貞夫君 (名古屋西)
委員 西野 新兵衛君 (名古屋)

幹事懇談会

(Assembly of secretaries)

第360区の幹事懇談会が岐阜ロータリークラブのお世話により下呂町の湯之島館で開催された。

来会者 約 200名 来賓 8名
予定通り正14時開会、ホストクラブ幹事山崎一氏の開会のことば、来賓紹介に次いで、ホストクラブ会長篠田豊四郎氏の歓迎のことばがあり、武藤ガバナー、内藤ガバナーエレクトの挨拶があつて、協議会に移る。協議会は浜松クラブの岩本重徳氏をリーダーとして極めて熱心に行われ、その間に盛田バストガバナーの「ロサンゼルス大会の印象」内藤ガバナーエレクトの「世界各地のロータリークラブ」についての講話、九鬼、山岸両バストガバナーの感想などがあつて、まことに有意義に終つた。引き続き晩餐の席では山中次期会長の挨拶、心をこめて計画された数々の余興などがあつて、歓談、交歓、時の移るのを忘れさせられた。

R.I第360区年次大会予告

1962年国際ロータリー 第360区 年次大会は、第365区と合同して10月12、13、14日名古屋クラブがホストクラブとしてお世話願ひ、開催の予定。

大会委員長は伊藤次郎左工門君、副委員長は盛田秀平君と露口四郎君。大会幹事は松居修造君。

仮クラブ発足

(Start of provisional club)

6月26日清水北ロータリークラブ結成
会長 国持史郎君 幹事 杉田俊夫君
例会場 清水市 倉田旅館

この度ロサンゼルス大会の制定案の可決により今後は会員が仮クラブへその定例日に出席した場合、メーキャップが利くことになった。

◎島田ロータリークラブは6月26日付正式加盟承認された。

急 告

各委員長の住所の報告を本部へしてないクラブは急いで御出し下さい、本部からはクラブ名をあげて督促してくれというて来てあります。これが行かないと委員長当てるの文献が送れないので急いでいます。

ラハリー R.I 会長の来日決定

ラハリー R.I 会長は11月3日日本到着14日まで滞在と決定しました。その間のインタシテミーティングや滞在中の日程については、いずれ月報を以つてお知らせします。

国際ロータリー第360区 Rotary International

ガバナー事務所

岡崎市 明大寺町向山2

内 藤 卯 三 郎

電 話 (岡崎) 1 3 7 9 番